



隈府小だより

学校教育目標「自ら考え なかまと高め合う 隈府小」

隈府小学校
学校だより No17
文責 芹川博文
9月5日(金)

「遊びの大切さ」 ～ 朝の始業前の子どもたちの姿から ～

9月に入っても熱中症指数は危険値を超え、昼休みは外遊び中止の日が続きました。しかし、そんな中でも子どもたちの逞しさを感じる場面が。多くの子どもたちが朝の始業前、運動場で思いっきり外遊びを楽しんでいます。サッカー、ドッジボール、一輪車、プランコ・・・。上級生から下級生まで外で体を動かし、中には玉の汗を流しながら満足そうに教室に戻っていく姿も。そんな彼らを見ていると、改めて「遊びの大切さ」を感じます。遊びの中には「学びの要素」もたくさん詰まっています。体力はもちろん、ルールを守る社会性や友達との関わり方、最後の片付け、何より理屈抜きで「楽しい」と感じて没頭する体感。



まだ、ひまわりの花も満開の9月ですが、涼しくなったら昼休みも思いっきり外で遊んでほしいと、切に願います。

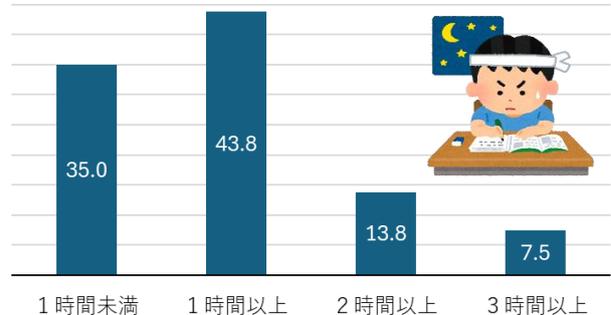
「生活習慣の大切さ」 ～ 偏った情報に囲まれないために～

右のグラフは、今年度4月の菊池市学力調査（市学調）と全国学力学習状況調査（全学調）の本校6年生を対象とした調査結果です。

6割以上の子どもが1時間以上学習している反面、7割以上が2時間以上動画やゲームをしていることが分かります。下の記事のように自己コントロールどころか、思考をコントロールされていく危険性もあります。

是非、ご家庭でも話題にさせていただき、生活習慣のバージョンアップを目指しましょう。

平日（月～金）1日どれくらいの時間、授業以外で勉強をしますか。（R7 全学調質問紙結果）

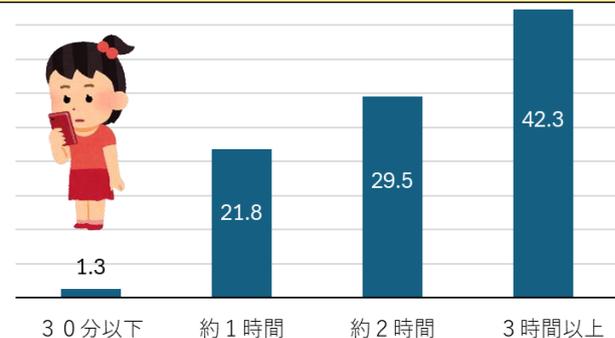


「フィルターバブル」現象!?

現在のネットや SNS の情報は、自分の見たい情報に囲まれていく仕組みになっています。これを「フィルターバブル」現象と言います。

（略）「あなたにおすすめのサイト」「おすすめのコミュニティ」「知り合いかも？」などと、次々と同質の価値観の人たちがつながる仕組みになっています。（略）そして、同質の価値観の人たちに囲まれて、バブルのような状態になり、自分の見えている世界の価値観が全てのように見えてきます。（略）このフィルターバブルの中にいると「あなたの言っていることは間違っていますよ」と、エビデンスに基づく事実を突きつけても、自分と同じ意見の人たちに囲まれ、自分に都合のよい情報だけを見ているので、「そんなはずはない」と聞こうとしません。（『寝た子』はネットで起こされる」川口泰司 著）

平日（月～金）1日どれくらいの時間、テレビや動画を見たり、インターネットやゲームをしますか。（R7 市学調質問紙結果）



おらせ

9月9日（火）、菊池っ子60運動講演会（午後7時、旭志公民館）があります。生活習慣のお話です。